

## 令和5年度 事業報告

シルバー人材センター事業は、急速に高齢化が進む中、地域社会を活性化する中核事業として、より一層の発展・拡充が期待されているところであります。

このような中、「第4次中長期事業運営計画」を活動指針とし、行政をはじめとする関係機関や地域社会の支援を受けながら、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもとに会員及び役職員が一体となって事業運営を強化・拡充し、地域社会の活性化に貢献する公益性の高い事業を展開してきました。

猛威を振るってきた新型コロナウイルス感染症は、令和5年2月中旬頃から感染者数が減り、3月13日以降、マスクの着用は、個人の主体的な選択が尊重され、個人の判断が基本となる等、少しずつではありますが、通常为社会活動に戻りはじめ、令和5年度の総会は、来賓を招いて会員の皆様をなかまハーモニーホールに来ていただき開催することが出来ました。近年では新型コロナウイルス感染症の影響で、「書面による議決権行使」「議決権の代理行使」を基本とした総会を開催しておりましたので、実に3年ぶりの開催となりました。

社会経済活動の正常化が緩やかに進みつつある中、ロシアのウクライナ侵攻に起因する世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、厳しい状況もありましたが、今年度は事業収益を出すことが出来ました。これは、誠実に働いてくださる会員の皆様の努力の成果であり、また多くの契約をいただいている中間市をはじめ得意先の皆様のご厚意によるものであると考えております。

令和5年度は、第4次中長期事業運営計画の5年目にあたり、事業計画では、会員の拡大と健康維持・安全就業を重点的に推進してまいりました。

はじめに、中間市の人口は、令和6年3月末現在39,320人であり、この内60歳以上の人口は、17,366人、総人口の44.2%を占めました。前年同月比では、総人口が337人減少に対し、60歳以上の人口では253人増加しております。

わが国では、65歳までの雇用義務化等の雇用延長が定着しており、高齢者の労働者自体は増加しておりますが、シルバー人材センター会員数は、全国的に急激な減少傾向にあります。当センターにおいても、粗入会率（60歳以上の高齢者人口に占めるシルバー人材センター会員数の割合）は、1.13%となっています。これは、60歳以上の人口は増となっていますが、雇用延長の定着により、シルバー人材センターに入会する実質的な対象者が65歳以上となっていることが原因と考えております。

令和6年3月末における会員数については、前年度比、24人の増加の207人となりました。内訳は、退会者11人、入会者35人で退会理由は、加齢・病

気・施設入居・死亡など高齢化によるものであり、健康管理以外の抜本的な対策を講じづらい問題であります。なお、会員の平均年齢は 0.3 ポイント上昇し 75.9 歳となり今後も上昇していくものと考えられます。

次に、受注状況については、令和 5 年度の派遣事業を除いた受注総額は、96,572,618 円、前年度比 24,191,194 円の増額でした。受託件数では、前年度比△5.95%、191 件減少し、3,019 件となりました。

就業実人員については、7 人増の 162 人、就業延実人員は、377 人増の 8,507 人、就業延日人員は 1,091 人増の 21,178 人になりました。就業率は 78.3%、6.4 ポイントの減となりました。

次に、収支決算の状況については、(1) 経常収益計は 116,824,066 円、(2) 経常費用計 116,811,216 円となり、収支差額は、12,850 円となりました。収支差額が少なく、公益社団法人として健全な運営結果となりましたが、令和 5 年 10 月から、適格請求書保存方式（インボイス制度）の導入が開始され会員にお支払いしている配分金に含まれている消費税分の仕入税額控除が認められなくなり、配分金総額の 10%の費用負担が新たに発生し、今後の運営について更なる対策が必要となります。

次に、安全適正就業については、安全就業基準を遵守し、安全委員会を中心に年間 11 回の安全パトロールを実施し会員に注意喚起を行ったにも関わらず、昨年度より増加し、賠償事故が 8 件発生しており事故ゼロを目指すため、今後も更なる努力が必要と痛感しています。

補足事項として、会員の皆様の安全就業環境の構築のため、予防安全機能搭載車を 1 台入れ替え、今後も計画的に順次作業車両を入れ替えていきます。

報告の結びとなりますが、理事をはじめ多くの会員のご理解とご協力により、令和 5 年度も当センターの円滑な事業実施を実現できたと考えております。改めて、御礼を申し上げます。

令和 6 年度も会員各位のご理解とご協力を賜り、会員、理事、事務局が一丸となってシルバー人材センター事業の理念のもと事業の推進を図りたいと考えております。

以下、令和 5 年度の事業実績及び事業計画の詳細な実施状況について報告いたします。